

## 第11回

# 女ひとと男ひとの一行詩

男女共同参画社会への認識を深めてもらおうと、身の回りで感じる「男女平等への想い」や「男女差別」などを詠んだ一行詩を募集したところ、全国から2,425点の作品が寄せられました。

数々の力作の中から入賞作品が決まりましたので、ご紹介します。(敬称略)

## 最優秀賞

心地良い 風が男女の垣根越え 未来へ吹くよ 共同参画

大分県大分市 坂本 洋一

(選評) 男女共同参画運動、さわやかな風に乗って、もっと発展させたいものです。

## 優秀賞

一人だとつらいけど 二人だと楽しいかも 家事 子育て 親の介護

山陽小野田市 三原 正恵

子育てを 二人で楽しむ 二人が育つ

大阪府泉南市 しま ともこ

## 入選

家事って大変 家族って大切 下宿して学んだことです  
いつもは うるさく思えた妻が いないと寂しい 単身赴任  
「俺が出す」 やつと言えたゴミの事 65になるこの年に  
出産後 「お疲れ様」の言葉とともに 家事を手伝うパパ誕生  
職場も 家庭も 助け合い みんな持ってる 得手不得手  
育休をください 僕があの子の親になるために  
共同参画 YES WE CAN

奈良県生駒市 脇本 昌宏  
岐阜県羽島市 能本 武志  
福岡県久留米市 柿本 勉  
京都府木津川市 森井 友美  
防府市 竹重 満夫  
東京都大田区 上條 直子  
石川県金沢市 酒井 正二

## 特別賞

いいところ かならずもってる 男女(だんじょ)とも みんなで出しあい いい組(くみ) 作ろう

鳥取県鳥取市(湖山小学校) 神谷 朋花

並んで作る晩ごはん 調理実習してるみたいね

兵庫県神戸市(蒼合高等学校) 鈴木 小夏

## 男女共同参画週間講演会

演題 「輝いて 生きる」

●とき 6月27日(土) 13:30～15:00

●ところ 市民館(入場無料)

●講師 川久保 賢隆

(株)片岡計測器サービス 代表取締役, シンクロナイズネット代表)

●問い合わせ先 市民活動推進課 (☎ 82-1134)

※来場者には、「第11回女と男の一行詩」の冊子を配布します。

### 【講師プロフィール】

平成12年から山口県男女共同参画審議会委員に就任。男女共同参画に関わる講師、コーディネーターを数多く務め、家庭や地域社会、職場などの身近な男女共同参画について、様々な体験や実践を通してわかりやすく解説する。現在、山口経済同友会副代表幹事、日本環境技術協会副会長も務め、経済・環境分野においても幅広く活動中。

